

報道記者各位

2024年4月1日

テスホールディングス株式会社

岡山県真庭市への地方創生人材支援制度による 「グリーン専門人材」の派遣期間延長のお知らせ

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：山本 一樹、以下「当社」）は、当社の連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：高崎 敏宏、以下「テス・エンジニアリング」）が、この度、岡山県真庭市（市長：太田 昇）への地方創生人材支援制度^{*1}による「グリーン専門人材」の派遣期間を延長いたしましたことをごお知らせいたします。



■グリーン専門人材派遣を通して、真庭市の脱炭素に関する取り組みを推進

テス・エンジニアリングでは、2022年4月1日より2年間、豊かな森林資源等を背景に「地域エネルギー自給率100%」や「ゼロカーボンシティ」の実現を目指す真庭市に対し、グリーン専門人材を派遣してまいりました。テス・エンジニアリングから真庭市に派遣された社員は、主に「地域エネルギー自給率100%の実現」と、「木質バイオマス発電を主とした再生可能エネルギーの利用拡大」の2つの政策立案に携わっており、引き続き、これらの取り組みを推進するため、派遣期間を2024年4月1日より1年間、延長することとなりました。

今後も、当社グループが培ってきた再生可能エネルギー等の有効活用に関するノウハウを最大限活かし、真庭市の脱炭素に関する取り組みに貢献してまいります。

【真庭市へのグリーン専門人材の派遣内容について】

派遣期間	：2022年4月1日から3年間
派遣社員の職務内容	：①地域エネルギー自給率100%実現に向けた政策立案 ②木質バイオマス発電を主とした再生可能エネルギーの利用拡大に向けた政策立案
派遣部署	：産業観光部地域エネルギー政策課
派遣形態	：行政実務研修員として、3名でのチーム派遣

■今後の展望

当社グループは、社名の由来である「Total Energy Saving & Solution」の経営理念のもと「再生可能エネルギーの主力電源化」「省エネルギーの徹底」及び「エネルギーのスマート化」の3つの事業領域に注力しながら、総合的なエネルギーソリューションを提供しております。

真庭市との取り組みを踏まえ、今後も地域が抱えるエネルギー課題の解決に向けたソリューション提供を通じて、更なる世界的なエネルギー脱炭素化への貢献、SDGsの実現を目指してまいります。

※¹ 地方創生人材支援制度について：

2015年度より内閣官房及び内閣府にて実施されている、地方創生に積極的に取り組む市町村に対し、意欲と能力のある国家公務員、大学研究者、民間専門人材を市町村長の補佐役として派遣する制度です。

2020年度からはデジタル分野、2022年度からはグリーン分野についての能力を持つ専門人材が対象に追加されています。

内閣官房・内閣府総合サイト「地方創生人材支援制度」

<https://www.chisou.go.jp/sousei/about/jinzai-shien/index.html>

※² ご参考：

岡山県真庭市と地方創生人材支援制度による「グリーン専門人材派遣に関する協定」を締結いたします
(2022年3月24日公表)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5074/tdnet/2098923/00.pdf>

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。